FANCL

News Release

2026 年 11 月 25 日

「濡れた手でも洗浄力が落ちない」を実現した特許技術が評価

「マイルドクレンジング オイル」の基盤技術が「令和 8 年度関東地方発明表彰」で「発明奨励賞」を受賞

株式会社ファンケルは、総合研究所にて開発したクレンジングオイルに関する特許技術で、公益社団法人発明協会が主催する「令和 8 年度関東地方発明表彰」において「発明奨励賞」を受賞しましたのでお知らせします。対象となったのは、当社の主力製品である「マイルドクレンジング オイル」に採用している基盤技術です。

本技術は、オイルの中に水性の保湿成分を透明なまま溶け込ませる独自の配合技術で、濡れた手による使用でも洗浄力が落ちにくく、すすぎではオイルが自然に細かな粒子となって素早く洗い流せることを実現させました。2005 年に発表した界面科学の基礎研究を出発点に、10 年以上をかけて製品の価値向上を積み重ね、多くのお客様にご支持いただき、国内オイルクレンジング市場で 17 年連続売上 No.1[※1]を獲得しています。

※1 富士経済「化粧品マーケティング要覧 2010～2026」オイルクレンジング 2009～2025 年販売実績、マイルドクレンジングオイル＜ブラック＆スムース＞含むマイルドクレンジングオイルシリーズとして

【受賞概要と受賞者コメント】

- 発明の名称 ：「クレンジングオイル」
- 特 許 番 号 ： 特許第 6234533 号（中国、香港、台湾でも特許を取得）
- 受賞者およびコメント ：

  株式会社ファンケル 総合研究所 化粧品研究所

  製剤技術開発グループ 三譯 秀樹（みわけ ひでき）



「濡れた手でもしっかり落とせて、肌にもやさしい」という相反する価値の両立を目指し、2005 年の基礎研究から10年以上にわたり界面科学の研究に取り組んできました。多くのお客様に長くご愛用いただいている技術がこのように評価されたことを大変うれしく思います。今後も科学の力で、お客様の毎日の心地よさに応える製品開発に挑戦してまいります。

【開発の背景】

近年のメイクアップ化粧料は、水や汗に強く落ちにくいものが主流となっており、クレンジングには確実にメイクを落とす力が求められています。一方で、「入浴中に濡れた手のまま手軽に使いたい」というニーズも高まっていました。しかし一般的なクレンジングオイルは、水が少し混ざるだけで白く濁り(乳化)、メイクを落とす力が大きく低下するという課題がありました。また、洗浄力を高めるために洗浄成分(界面活性剤)を増やすと、肌への負担が大きくなるため、洗浄力と肌へのやさしさの両立も課題となっていました。

そこで、①濡れた手でも洗浄力が落ちない、②すすぎで素早く洗い流せる、③肌への負担を考えて洗浄成分を増やさない、という 3 つを同時に満たすクレンジングのニーズが実現できる技術開発を行いました。

【技術の特徴】

① 濡れた手でも洗浄力が落ちない(洗浄力の維持)

特定の構造を持つ洗浄成分(ポリグリセリン脂肪酸エステル)、油剤、保湿成分を独自の比率で配合し、水と油が入り組んだ特殊な構造※2 を精密にコントロールしました。これにより、水が多く混ざってもメイクを落とす力が低下しにくくなっています(図)。

② すすぎで素早く洗い流せる

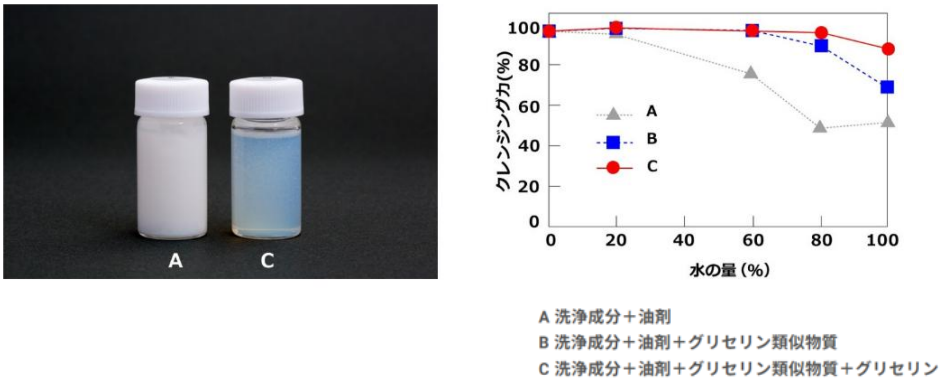
すすぐ際にオイルが自然に 0.3μm 以下の細かな粒子となって水になじみます。そのため、顔の上で少量の水となじませてからすすぐ「予備乳化」の手間がなく、そのまますすぐだけで素早く洗い流せます。落としたメイク汚れも肌に再び付きにくくなります。

③ 肌への負担を考えて洗浄成分を増やさない(洗浄成分を増やさずに機能を高めた設計)

洗浄成分の量を抑えながら、毛穴の角栓汚れにも対応しました。加えて、4 週間の連用試験では、「乾燥による小じわを目立たなくする」効果※3 を確認しています。

※2 バイコンティニュアスマイクロエマルション構造

※3 効能評価試験済み



(図)クレンジングオイルに水を添加したときの外観とクレンジング力

※図中の「C」が本技術を採用した検体です

【マイルドクレンジング オイルについて】

製品特長	「汚れ落ち」×「うるおい保持」を高次元で両立 洗うたび、調子の良いすこやかな“うるすべ素肌”に導く クレンジングオイル	
価格＜税込＞	1,980 円	
容量	120mL	

【公益社団法人発明協会について】

明治 37 年 5 月に発明協会の前身である工業所有権保護協会が創立されて以来、発明の奨励、次代を担う人材の育成、知的財産権制度の普及・啓発などを通じ、科学技術の振興に取り組む公益社団法人です。

【地方発明表彰について】

各地方における発明の奨励育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として大正 10 年に開始されました。全国を 8 地方に分け、北海道地方・東北地方・関東地方・中部地方・近畿地方・中国地方・四国地方・九州地方で発明表彰を実施し、各地方において優秀な発明、考案または意匠を完成された方々、発明などの実施に尽力された方々、発明などの指導、育成、奨励に貢献された方々の功績をたたえ顕彰するものです。



報道関係者からのお問合せ先
株式会社ファンケル　広報部　／　045-226-1230　official@fancl.co.jp